

英文科目名称：

| | | | |
|-----------|-----|-----|--------|
| 開講期間 | 配当年 | 単位数 | 科目必選区分 |
| 前期 | 2年 | 2単位 | 選択 |
| 担当教員 | | | |
| ルーク・ロバージュ | | | |
| | | | |

| | |
|------|--|
| 講義概要 | ①英語のフラッシュカードプロジェクト、②英語の歌プロジェクト、③英語絵本翻訳プロジェクトの3つのプロジェクトに取り組む。上記のようなテーマで幼児に英語を教えるときにどのようなことに注意し、また工夫して授業を組み立てたらよいか、教材を作成したらいいかを取り組みを通して考える。作成した成果物は今後の保育現場でも使用できるものにする。英語絵本翻訳プロジェクトに関しては最終的に英語での読み聞かせの練習まで行ければ理想的である。 |
| 授業計画 | <p>1 Introduction (4月7日) 幼児期の英語教育・学習とは 子どもたちが初めに学ぶ英語とはどのようなものか(物質名詞・(抽象名詞)、動詞、形容詞) 見ることができるもの、触ることができるもの、五感で感じられるもの 授業の進め方、評価方法などの説明 学習課題 復習：なし 予習：なし</p> <p>2 Flash Cardプロジェクト① (4月14日) 語彙習得のためのフラッシュカード作り(一人ずつ異なるカテゴリーのカードを作成)：物質名詞(果物・動物)、動詞、形容詞 apple→red→circle→sweet等の関連・連想 単語数はカテゴリーによって異なる(5~20) コンピュータを使ってカード作り(プログラムは個人にまかせる)、印刷、ラミネート できれば次回プレゼンテーションの構成作成(ピクチャーカードを使用したメモリーゲーム等含む) 学習課題 復習：カード作成&レッスンプラン作成 予習：カテゴリー決め</p> <p>3 Flash Cardプロジェクト② (4月21日) フラッシュカード作成 コンピュータを使ってカード作り(プログラムは個人にまかせる)、印刷、ラミネート 学習課題 復習：カード作成&レッスンプラン作成 予習：カード作成&レッスンプラン作成</p> <p>4 Flash Cardプロジェクト③ (4月28日) フラッシュカード作成 コンピュータを使ってカード作り(プログラムは個人にまかせる)、印刷、ラミネート 学習課題 復習：カード作成&レッスンプラン作成 予習：カード作成&レッスンプラン作成</p> <p>5 Flash Cardプロジェクト④ (5月12日) フラッシュカード、レッスンプラン作成 練習 学習課題 復習：カード作成&レッスンプラン作成 予習：カード作成&レッスンプラン作成</p> <p>6 Flash Cardプロジェクト⑤ (5月19日) レッスンプラン作成 フラッシュカードレッスンリハーサル 学習課題 復習：フラッシュカードレッスンリハーサル 予習：フラッシュカードレッスンリハーサル</p> <p>7 Flash Cardプロジェクト⑥ (5月26日) 各自プレゼン練習 プレゼン発表 Peer Evaluation(フラッシュカードの構成、大きさ、プレゼンの態度、長さ) 学習課題 復習：フィードバックに関して考え、次に活かす 予習：次回プロジェクトのテーマ選択</p> <p>8 English Songs for Kids① (6月2日) 英語のうたを通して子どもたちの英語能力を高めるのに効果的な方策とは 例として英語のうた"do-rei-me"歌詞の解説と実践 英語のうたを選択→内容理解 学習課題 復習："do-rei-me"歌詞の内容、歌の選択に活かす 予習：英語の歌の選択</p> <p>9 English Songs for Kids② (6月9日) 英語の歌決定 レッスンプランの作成 具体的にレッスンの台本を作成開始 英語の歌で使用する教材の作成 英語のうたを査定→内容理解</p> |

| | |
|--------------------|---|
| | <p>10 学習課題 復習：レッスン台本作成&教材づくり 予習：レッスン台本作成&練習 English Songs for Kids③ (6月16日) 英語の歌レッスンリハーサル 英語の歌で使用する教材の作成</p> <p>11 学習課題 復習：レッスンリハーサル 予習：レッスン台本作成&練習 English Songs for Kids④&英語絵本の選択 (6月23日) 英語の歌レッスン発表 Peer Evaluation (うたの内容、レッスン構成、声の大きさ、プレゼンの態度、長さ) 次回プロジェクト「英語絵本翻訳」の絵本選択</p> <p>12 学習課題 復習：英語の歌レッスンで評価された内容について。 予習：絵本選択 英語絵本翻訳プロジェクト① (6月30日) 英語絵本の査定、決定</p> <p>13 学習課題 復習：翻訳作業 予習：翻訳作業 英語絵本翻訳プロジェクト② (7月7日) 英語絵本の翻訳作業</p> <p>14 学習課題 復習：翻訳作業 予習：翻訳作業 英語絵本翻訳プロジェクト③ (7月14日) 英語絵本の翻訳提出 "Marley&Me"視聴、映画英語での聞き取り</p> <p>15 学習課題 復習：翻訳作業 予習：翻訳作業&提出準備 英語絵本翻訳プロジェクト④ (7月21日) 英語絵本の翻訳提出 "Marley&Me"視聴、映画英語での聞き取り</p> <p>16 学習課題 復習：翻訳作業 予習：翻訳作業&提出準備 予備日 (7月28日) なし</p> |
| 授業形態 | 講義 |
| 評価の観点、評価手段・方法、評価比率 | <p>① 幼児期における様々な英語学習の方法を考察し理解できるようになる。</p> <p>② 日本語との折り合い、また幼児期の英語学習の問題点や指導の難しさを理解できるようになる。</p> <p>③ 英語教材作成を通し、幼児に英語を教える際の教材の効果を認識し、より効果的な教材を作る工夫ができる。</p> <p>④ 幼児が積極的に楽しみながら英語の学習ができる英語の授業を工夫し、準備し行うことができる。</p> <p>⑤ 英語絵本の読み聞かせの練習を通し英語スピーキング技術を上達させる。</p> |
| 教科書・参考書 | <p>テキスト：なし 担当教員が適宜資料、プリントを配布する。</p> <p>参考書：保育系テキスト、子どもの遊びに関する書籍、インターネット等。授業内容に応じ各自が積極的に利用することが望まれる。</p> |
| 履修条件 | |
| 履修上の注意 | |
| オフィスアワー | <p>Feel free to visit me in my office anytime I am not in class or a meeting. Wednesday 10:50 - 12:20, Wednesday 1:10-4:20, Thursday 10:50 - 12:20, Thursday 1:20-4:20</p> |
| 備考・メッセージ | <p>授業の事前準備はもとより、授業への積極的な参加。プレゼン作成、準備、発表を積極的な姿勢で行うこと。 辞書は必携。</p> |